

社会福祉法人栄光会

児童養護施設 若草園

〒787-0155 高知県四万十市下田 2211

Tel(0880)33-0247 Fax(0880)33-0518

ホームページ⇒ <https://wakakusaen.holy.jp/>

発行：福留久美、編集：瀬戸雅弘



わかくさ



ドローン撮影：寺田港氏

空から見る若草園

左奥には四万十川、右奥には平野サーフビーチが見える。



若葉の候



施設長

福留久美

風薫る季節、こいのぼりが大空を泳ぎ、どこからか温かさが心地よく流れてくる日々です。皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より法人事業に対しまして、ご支援ご協力頂きまして深く感謝申し上げます。

去る3月には児童2名が高校を卒業し、社会人として無事、自立致しました。長年にわたり2名の人生を支えて頂いたすべての方に感謝を申し上げます。

さて、私たちは本年度も施設運営、地域支援、退所児の自立支援を担い、幡多地域等の子ども達或いは施設経験者の方たちが安全で安心した生活が送れるよう支援を継続して参ります。共に生活する上では感染対策の「新しい生活スタイル」がありますが、子ども達の心と体の健康のためにも充分留意の上で「お楽しみ」を徐々に増やしていきたいと存じます。

更に、地域支援では児童家庭支援センター「わかくさ」は相談機能を発揮し地域の子育て家庭を支えられる機関として、自立支援事業「あおば」は施設経験者が安定した生活が送れるよう支援する機関として精進して参ります。

本年度も児童福祉事業向上、発展のために、皆様の変わらぬご指導ご厚誼賜りますようお願いを申し上げます、新年度のご挨拶とさせていただきます。

育児相談窓口

児童家庭支援センター

わかくさ

でんわ (0880)

31-0311

24時間 365日

相談料無料

(通話料はかかります)

令和4年度 職員紹介

この1年間、常勤職員28名、非常勤職員4名、計32名で子ども達の養育に取り組んで参ります。(5/18現在)

Aホーム



田野ひなり 橋田きし子 浜崎一途

Bホーム



横井義順 大塚愛 谷光里

Cホーム



久保里奈 江口千夏 渡邊誠大

平野ホーム(分園)



岩井愛 熊岡己貴 横山智也

具同ホーム(地域小規模児童養護施設)



吉永直子 田中由美子 野地佑

調理



上岡稔子 尾崎久美子

フリー



森田佳代 所谷英 森田涼子 沼原良哉 小島かをり

主任・家庭相談 主任・個別対応 A-Bホームコーディネーター 心理 一時保護対応
ほかに非常勤職員が4名います。

事務



福留久美 瀬戸雅弘 寺田知子

施設長 若草園を支える会事務局

若草園の 基本方針

↑小規模養育を
基盤とした生活の中で、大人
から愛される経験を通して心
豊かな人間性を育てる。

↑豊かな信仰信条
を養い、奉仕精神、公民性ある
人格の形成をはかる。

↑児童の主体性を尊重
し活動を展開することで、自尊
心を確立し、他者愛、社会性を
育てる。

↑関係機関との連携
のもと地域の困難家庭への対
応、家庭復帰児童のケア、里
親推進支援等を行う。

児童家庭支援センター わかくさ 社会的養護自立支援事業 あおば



岡崎光子 瀧澤勝 有友沙希

主任・自立支援事業

新人職員紹介

谷 光里



今年4月から働かせていただいている谷と申します。岡山県のくらしき作陽大学子ども教育学部を卒業しました。自分自身が生まれ育ったこの高知県という場所で、子ども達に寄り添いたいと思い、児童養護施設若草園に就職しました。分からない事もたくさんありますが、職員の方々に支えて頂きながら過ごさせて頂いております。私自身も、子ども達から様々な事を学び、共に成長していけるように精一杯頑張りたいと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。

浜崎一途

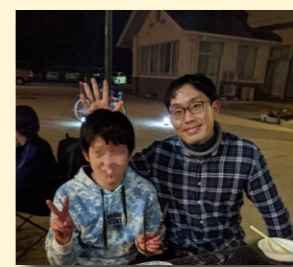


4月より指導員補助として入職した浜崎と申します。遡ること三十年前、兄弟三人で本園にお世話になりました。大舎での生活、分園での生活どちらも経験しました。卒園後は六年間会社員として十二年間個人事業主として、五年間四十市の中学校校務員として過ごし、ご縁あってまた若草園に帰ってくることにになりました。

在園当時と今とでは児童養護施設の在り方等変わった部分がありますが、自身の経験を伝えながら子どもたちにも多くの選択肢を与えられる職員になれるよう精進して参りますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

3.11 合同誕生日会

AホームとBホームの子どもが同じ誕生日なので、いっしょにお祝いしました。ここで、クイズです。この2人はどうして誕生日がいっしょなのでしょう？



5.1 ピアノコンサート

一般社団法人「天使の翼」が田尻洋トーク&ピアノコンサートを若草園で開催してくださいました。子ども達はとても興味深く聴き入っていました。ありがとうございます。



4.7 中学校入学式

下田地区の選択制学校統合により若草園では7人が中村中、1人が下田中へ。また具同ホームの2人は中村西中に通学しています。



3.8 屋根塗装工事、管理棟が完了する

建て替えから15年経ってサビが目立ち始めました。児童住居棟も順次塗り替えます。



3.24 公文表彰式

若草園では公文教育研究会のご協力により園内で公文学習に取り組んでいます。この日、ひとり一人の1年間の成果を称えました。



4.29 BS入隊式・上進式

若草園ではボーイスカウト中村第1団として施設で団を運営しています。当日はあいにくの雨天で、地域交流ホールでおこないました。



竹のこつたよ。

★下田小2年・シユートくん

ぼくは、日よう日に竹のこをとりにいきました。山にいくと大きな竹のこがいっぱいはえていました。「大きな竹のこはとれない」ところのなかで思いました。ぼくは、足でけり飛ばしました。なんかいもなんかいもつけてもとれなかったのでおとなにとってもらいました。すっきりしました。きのうのものにしてたべたら、しるがでてきてすくおいしかったです。またいつ竹のこりょうりにしたいです。



4.16 タケノコ掘り

令和3年度下期 ご寄付一覧表

(R3. 10. 1 ~ R4. 3. 31)

皆様に心から感謝申し上げます。 < 50音順・敬称略 >



*寄付金

植田葬儀社
上野 力
SKT 豆腐屋
M (匿名)
遠藤 光一
大久保 節
大塚 紀美
岡島海運 岡島 喜三
(有)木下薬局 木下真也
小松建設 小松道明
佐竹 敬
佐竹 和平
佐竹小児科
澤田 敬
篠原 和彦
四万十町十和地区民生委員・児童委員一同
四万十教遊社
四万十わかば更生保護女性会
白木保険事務所
(株)すみれ 代表 豊島征吾
(有)誠和 パチコドットコム
竹崎 正美
(医)創治 竹本病院
田中 則明
筒井病院 筒井大八
徳弘 純一
土森 正典
西尾 恒幸・亜紀
日本児童養護施設財団
沼原 利彦
能津 利尚
濱田 俊造

この一覧表は
半年ごとに掲載
しています。

林 政博
平岡 朋也
藤田 芳紀
増田 裕
宮村 勝文
メン・ウェンジン
安岡 美和子
山岡 克輔
山本 利幸
山本 琴一
横山 順一・永代
横山 正
(株)ライフラインサービス 代表取締役 山崎貴修
⇒ 45人 ¥716,000



*寄付物品

青木 浩 (ケーキ)
あぜち食品 (ポップコーン)
岩本 光弘 (図書)
魚富 (みかん)
浦田 一雄 (バスタオル)
小椋 茂昭 (ゆず)
黒岩 将 (サツマイモ)
黒萩 利香 (アイス)
高知県市町村職員互助会 (菓子、飲料)
高知県遊技業協同組合 (本、飲料)
坂本 達夫 (マスク)
JAつがるにしきた (果実)
篠原欣子記念財団 (カーテン1軒分)
ジブラルタ生命保険 富永 (ケーキ)
島田 誠一 (パン、菓子、冷凍食品)
四万十町十和地区民生委員・児童委員一同 (米)
(株)誠和 (おせち料理)

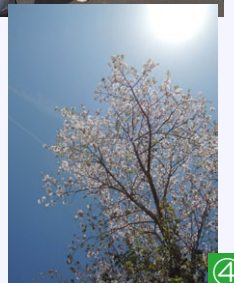
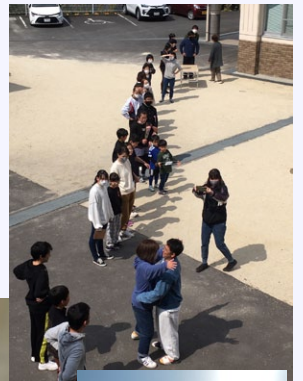


全国シャンメリー協同組合 (シャンメリー)
医療法人 創治 竹本病院 (菓子)
寺田 祐子 (ケーキ)
寺田 祐子・悦子 (ケーキ)
匿名 (四万十市ふるさと納税者、菓子)
匿名 (坂本龍馬、米)
匿名 (四万十市社協経由、レトルトカレー)
匿名 (県子ども子育て支援課経由、新一年生文具)
土佐四万十本舗 森脇誠嗣 (冷凍餃子)
飛崎 銀子 (図書カード他)
鶏笑 四万十店 (からあげ)
中野 宏美 (菓子、カルタ)
中濱 いずみ (Xmasケーキ)
中平 菊美 (ふのり)
中村商工会議所 女性会 (感染予防用品)
日本鏡餅組合 (鏡餅)
パブリック・ブレイン (楽譜)
濱川 高子 (アドベントカレンダー)
濱田 琴 (中古女兒コート)
久松長男 (鯛)
ひとひらの会 (刺繍タペストリー)
フジグラン四万十 (雑巾)
前田 亮 (駄菓子)
増田 昌登 (鮪)
水野 小百合 (2回、キュウリ)
宮崎 千鶴 (たんかん)
メイヤの樹 望月和弘 (菓子)
山崎 隼志 (鮎)
山下 幸一郎 (4回、菓子・図書カード)
竹本病院 整形外科長 山下雅樹 (菓子)
渡辺農園 渡辺一郎 (みかん)
渡邊 麻梨 (各種手袋)
⇒49人53口時価総額 ¥778,400

春一番。字面は美しいが気象用語なので荒天をイメージさせ、時には若者が荒れる卒業式や成人式を比喻する場合もある。▼ついに若草園でも児童や職員が新型コロナウイルス感染症で、濃厚接触者隔離などで奔走する春を迎えた。梅や菜の花、桜の季節に花冷えのような出来事だった。▼毎日の感染者数の報道は去年と比較すると恐ろしいほど大きな数字になっている。感染症の軽視を助長する訳ではないが、幸い感染者は比較的軽症だ。若草園もそうで、二次感染は防がれている。▼園全体での行事は軒並み中止されたが、そんな中、春の訪れと共に各ホームの活動は少しずつ再開できた。▼主イエスが宣教活動を開始したとき、肉親がやって来たが、ふだん身近に居る弟子や婦人たちを差して「見なさい。ここにわたしの母、わたしの兄弟がいる」と、言われた。▼若草園の各ホームは一戸の擬似家庭である。入所のタイミングで各ホームの空き状況によりたとえ双子であっても別のホームになることがあるが、卒業までにはいっしょに暮らすようになる。それ以上に各ホームの子ども達がお互いに「私のきょうだい」と呼び合える各ホームでありたい。(せと)

3.5 中止になった令和3年度 若草園卒園式

直前に、卒園生が暮らすホームでコロナ感染者が発生し、急きょ中止になりました。2人の卒園生が出発する日に、それぞれ、みんなで送り出しました。卒園生の言葉は若草園を支える会の会報に掲載しました。



編集後記

